

令和8年度 事業計画

基 本 方 針

我が国は、急速な人口減少と高齢化の進展が続く中、令和6年10月1日現在の総人口は約1億2,380万人、65歳以上人口は約3,624万人で総人口の29.3%に達し、75歳以上人口が65～74歳人口を上回る構造となり、高齢化率は引き続き上昇しています。

国内経済は緩やかな回復基調にあり、令和8年度の実質成長率は政府支出や企業投資等を背景に一定のプラス成長が見込まれていますが、人口減少と低い労働供給等が経済成長の下押し要因となっています。

こうした中、長岡市シルバー人材センターは、地域社会の担い手として高齢者の就業機会の確保や提供を図っており、その果たす役割はますます重要になっています。

令和8年度は、「会員の拡大」、「就業機会の拡大」を引き続き重要課題としており、さらに未就業会員の解消、退会抑制の対策、また年齢にかかわらず活躍できる就業の場を生み出す環境の整備に取り組みます。

また「自主・自立、共働・共助」の基本理念のもと、会員の主体性・創意工夫を事業活動に反映させるなど会員によるセンター運営参画を積極的に推進し、会員活動の強化を図ると同時にセンターの魅力を高めてまいります。

現役世代の雇用延長、民間の人材派遣業者の台頭等、シルバー人材センターを取り巻く環境は引き続き厳しい状況が続くと考えられますが、今年度策定する新しい「第4次経営計画」（令和9年度～13年度）中で、今後のシルバー事業の方向性を見定め、将来にわたって持続可能なセンターの構築を目指してまいります。

[重 点 項 目]

1 会員の増強と資質の向上

入会促進・退会抑制の積極的な施策 基本理念の啓発強化 会員の就業スキル向上

2 就業機会の拡大

就業開拓活動の強化 就業機会提供の円滑化 会員が活躍できる環境の推進

3 安全・適正就業の徹底

安全意識啓発・対策の強化 適正な契約・料金体系の確立 会員の健康維持・増進

4 組織・会員活動の強化

部会・委員会間の情報共有 会員の主体的な参画による組織運営 地域の活性化と社会貢献

5 健全経営の推進

次期経営計画の策定 職員の資質向上 DX推進による業務効率化・経費節減

事業実施計画

1 会員の増強と資質の向上

(1) 入会の促進

- ①一会員一人新規会員募集活動「1＋1（ワンプラスワン）運動」の促進
 - ・リーフレットや会員紹介カードによる活動【新規】
- ②SNS等を活用したオンライン入会申込みの促進
- ③各種イベント参加による広報や一般市民が参加できる講演会等の拡充
- ④企業等への働きかけによる企業退職(予定者)層の入会促進
- ⑤シルバー会員の入会率が低い地域への入会促進
- ⑥外仕事など技能職種分野での人手不足改善に向けた入会促進
 - ・会員の就業意欲促進及び就業継続のための施策検討【新規】
- ⑦ハローワーク長岡での入会説明会及び就業相談窓口の定期的開設
- ⑧賛助会員の入会促進
- ⑨ポイント制度見直しによる周知、活用
- ⑩新規入会者の会費減免制度の周知・活用
 - ・入会年度における会費減免の実施
- ⑪入会促進のPRのため、就業情報パンフレットの作成・活用【新規】

(2) 女性会員の拡大

- ①会員の就業体験などを交えた女性限定入会説明会の開催
- ②女性部会及び女性サポーターを中心に事務局と連携した会員交流やイベント等の開催

(3) 退会防止の推進

- ①夫婦会員割引制度、プラチナ会員制度、ポイント制度の周知・活用
 - ・プラチナ会員制度の見直し【拡充】
- ②未就業会員への定期的な就業斡旋や、きめ細かな情報提供及び就業相談の強化
- ③会員が安心して長く活躍できる事業の検討【新規】

(4) 会員の資質向上

- ①センターの基本理念の啓発強化
- ②発注者への基本的な対応習得を目的とした接遇講習会開催
- ③円滑なグループ運営を図るため、ハラスメント防止、スキルアップ研修会の開催
- ④職種別の技能取得や後継者育成を目的とした技能講習会の拡充

- ・機械除草、植木剪定、冬囲い、筆耕、障子・襖張りなどの講習会開催
- ・知識・技能向上等を目的とした講習会の開催（高齢者活用人材確保育成事業）【新規】

2 就業機会の拡大

（１）就業開拓の推進

①会員による一会員一就業開拓運動の促進

- ・就業情報を事務局へ提供できる仕組みの実施【新規】

②就業開拓活動の実施

- ・役職員による営業活動の強化
- ・就業開拓員による計画的な営業活動の拡充
- ・チラシ等を活用した業務提案型の営業活動の強化
- ・会員ニーズを捉えた就業開拓活動

③女性会員就業の場の拡大

- ・介護予防・日常生活支援総合事業の推進
- ・福祉・家事援助サービス事業等の推進
- ・受付・事務分野など新規会員ニーズの開拓推進

④除草、機械除草、植木剪定、冬囲い等の予約制度の実施（リピーター対策の強化）

- ・受注を事前把握して計画的に対応する体制を確立

⑤多様なニーズに対応したサービスの提供

- ・空き家・空き地管理対策事業の充実（ふるさと納税対象品目）
- ・お墓サポート事業の充実（ふるさと納税対象品目）

⑥多様なニーズに応えるシルバー派遣事業の拡大

（２）就業機会の拡大及びマッチング強化

①企業向け就業相談会等の企画【新規】

②WEBを活用したホームページからの受注システム改善・促進

③地域社会に対する貢献度が高く、高齢会員の多様な就業機会につながる就業開拓

④未就業会員へ定期的な就業斡旋、就業相談による就業率の向上

⑤すべての発注者や会員の希望を円滑にマッチングする仕組みの強化

- ・職員間による定期的な就業情報の共有の実施
- ・迅速で公平なマッチングの仕組み作り

⑥就業情報の充実

- ・ホームページへの就業情報掲載や事務所窓口での情報提供
- ・SNS等を活用した会員の就業申込みの促進
- ・公式LINEからの情報発信

(3) 普及啓発活動の推進

- ①新聞折込による広報「シルバーながおか」、PRチラシによる広報活動
- ②ホームページ及びランディングページの活用・拡充
- ③各種イベントへの参加による広報活動
 - ・ながおか市民活動フェスタへの参加
- ④各種関係機関への広報パンフ設置
 - ・公共施設等へのポスターの掲示、パンフレット設置
- ⑤各種広告媒体の活用
 - ・アオーレ長岡の市民総合窓口や大型スーパーにおける電子広告掲載
 - ・FMながおかCM放送、路線バスの広告掲載
 - ・SNSを活用した情報発信
- ⑥イベント等取材による広報
 - ・テレビ、新聞等の取材などマスメディアの活用
- ⑦公共並びに商工会議所・商工会等の定期便を活用したリーフレットの配布

(4) 独自事業の推進

- ①会員の作成した小物等の販売促進
- ②制服リユース販売事業の継続的な情報発信
- ③会員が安心して長く活躍できる事業の検討【再掲】
 - ・会員が中心となった独自事業の企画・実施
 - ・会員ニーズを踏まえた野菜販売等の定期開催
 - ・会員の交流場として活用できるシルバーサロンの開設

(5) 満足度調査の実施

- ①満足度調査を実施し、就業ニーズを把握し、マッチングの強化

3 安全・適正就業の徹底

(1) 安全就業の徹底

- ①安全就業推進実施計画の作成と実行
- ②安全対策員、地域役員による安全パトロールの実施
- ③講習、研修等による安全意識の啓発
 - ・「ヒヤリ・ハット事例集」を活用した事故防止指導
 - ・安全講習（除草、機械除草、植木剪定、冬囲いなど）の年度内1回受講の徹底
 - ・事故発生時における連絡体制のマニュアルの遵守

- ④自動車学校等における安全運転研修（講座・実技）の拡充
 - ・新規従業者の事前講習の徹底
- ⑤安全・適正就業推進大会の開催による安全意識の高揚
- ⑥事故の未然防止、再発防止策、安全就業基準周知の周知徹底
 - ・事故分析シートの活用による再発防止策の徹底
 - ・就業前後のミーティングの励行による危険予知活動の徹底
 - ・声かけ運動の励行、服装及び安全器具等の着用徹底
 - ・市街地等におけるカルマー機や飛石軽減刈刃の使用義務化【新規】
 - ・機械除草時の防護ネットの使用義務化、ナイロンコード原則禁止
 - ・熱中症予防、獣害対策など未然事故防止の啓発【新規】
 - ・事故発生時におけるSNS等での迅速な発信と作業会員への啓発
 - ・作業マニュアルに基づいた就業の徹底
 - ・ペナルティ制度の見直し【新規】
- ⑦長岡警察署と連携した横断歩行者保護など交通事故防止活動の実施

（２）適正就業の徹底

- ①「適正就業ガイドライン」に基づいた事業運営の実施及び関係法令の遵守
 - ・発注者向け及び会員向けの適正就業ガイドラインの周知・活用
- ②就業現場巡回による適正就業の検証と改善
- ③ワークシェアリング（仕事の分かち合い）による公平な就業機会の推進
 - ・書面等による長期就業の是正（同一就業５年ルールの周知徹底）【新規】
- ④請負契約においての作業別マニュアルの作成、運用
 - ・計画に基づいた植木剪定、冬囲いなどの職種の積算基準の作成、運用
 - ・簡易・軽易な仕事等、就業内容に応じた柔軟な単価設定の検討

（３）健康管理の推進と感染症防止対策

- ①健康管理の充実
 - ・毎年の特健康診査等の受診の推奨
 - ・フレイル予防、転倒防止対策等健康管理に関する講習会、研修会の開催
 - ・会報、就業ハンドブックなど健康増進につながる資料提供
 - ・感染症拡大防止対応に係る迅速な情報発信
- ②衛生委員会における健康管理
 - ・ストレスチェック制度の実施による健康管理

4 組織・会員活動の強化

(1) 理事会・部会等組織の充実強化

- ①理事会、部会、委員会等の連携強化
- ②組織運営や事業拡大など積極的に取組む先進シルバーへの視察研修の実施
- ③今後の事業推進を図るため、その他必要な研修等の実施

(2) 地域の活性化

- ①業務委員会の活動強化、更なる理事会・部会との連携を図る体制の構築
- ②地域合同研修会開催による地域間交流の推進

(3) 社会奉仕活動の推進

- ①各地域と事務局が連携し、社会奉仕活動を総合的に計画・実施
- ②ボランティア活動など地域貢献活動の取組み
- ③ポイント制度見直しによる周知、活用 **【再掲】**

(4) センター情報の発信

- ①ホームページによるコンプライアンス意識の向上や浸透に関する積極的な情報発信
- ②ホームページ、公式ライン、SNSなどを活用したタイムリーな情報発信
- ③センターの活動を積極的にマスコミ等へ情報提供
- ④SDGs 達成に向けたセンター事業の様々な取組みの情報発信

(5) 関係機関・関係団体との連携強化

- ①市やハローワーク等関係機関との連携強化
 - ・連絡会議等の加入、高齢者の雇用・就業施策及び各種セミナーの相互取組み
- ②商工会議所等経済団体及び介護・福祉関係団体等との連携強化
 - ・関係機関との情報交換機会を活用し就業拡大・入会促進の取組み

5 健全経営の推進

(1) 事業運営の充実並びに財政基盤の確保

- ①経営計画のPDCAサイクルによる目標管理の実践と検証
- ②DX推進による業務効率化・経費削減の推進とサービスの向上
 - ・電子契約等（契約書、請求書、領収書）の実施
 - ・電子決裁に伴う公益法人会計システムの導入 **【新規】**

- ・メールによる会議開催通知等の電子化
- ・Smile to Smile の会員への普及促進
- ・理事会におけるデジタル活用の拡充
- ・デジタル対応人材の育成

③行政の高齢者就業等に関する諸政策を見据え、多様な機会を活用した補助金の確保

④活動拠点移転に係る市への支援要請活動の実施

⑤費用対効果を踏まえた事業運営の見直しによる自主財源の確保促進

(2) 職員の育成強化

①人事評価制度の充実

- ・能力と業務実績に応じた人事評価及び処遇基準によるモチベーションの向上

②働きやすい職場環境づくり

- ・職員が業務の改善や拡大につながる企画・提案等に集中的に取り組める体制強化
- ・定期的な課内会議・幹部会議を実施し、効率的な業務推進体制を推進
- ・業務改善及び就労意欲向上等を目的とした個別面談の実施

③人材の確保・育成

- ・職員採用計画に基づく計画的な職員採用の実施
- ・外部の各種研修会の参加とスキルアップのための内部研修会、勉強会等の開催

④コンプライアンスの推進

- ・綱紀の維持、モラル向上、人権にかかる研修会等の開催による意識改革の取り組み

(3) 次期経営計画の策定【新規】

①健全かつ安定した事業運営と財政見通しを踏まえた第4次経営計画の策定